

石屋工務店 かわら版

第181号

令和2年11月25日発行

♪αステーション♪

毎週木曜日17時20分On Air
テーマ:家のお悩み駆け込み寺
ご質問を是非お寄せください。

受付約
中

11月29日(日) 13:00~

相続及び土地活用無料相談会

相続のこと土地のこと悩んでいらっしゃったら是非
ご相談下さい。弁護士・税理士。宅建士がお話を
聴きます。お申込は当社迄
場所:パナソニックショールーム2階会議室

姫路の現場は木工事が終わりク
ロス工事へと入っていきます。今回は
オーダー家具をいっぱい入れたので
すが、こんなこともできますと言つ
事で、ルンバのターミナルを家具の
下に仕込みました。これで充電す
るときに邪魔にならず有効活用が
できます。これは
お施主様からの要
望を具現化してい
ます。私がデザインして
います。



兵庫県姫路市

粹人 石屋の多趣味人生

その157

田舎暮らしでは一杯やつてみたいことがあります。その1つが「燻製」です。食べる事が大好きな私ですので、いつかは自家製の燻製を作りたいと思っていました。やはり、あの煙と匂いでは街中でやるのは大迷惑です。田舎暮らしだと燻製が大平原にやれると喜びました。早速youtubeを見て勉強。多数のサイトがあります。自分に一番合っているかなと思つた燻製器を購入しました。サイズは大きく、大量を一度にできます。

初回、燻製の定番であるベーコンに挑戦。豚バラ肉を1キロを塩でもんで漬け、5日間寝かせ、桜のチップで燻します。約1時間。最初なので加減が解らず、マメに開けてみて燻し加減を見ます。燻製器の中は煙だけでも百度近くなり、充分火は回つていて、色も徐々にあめ色になり、見るからに美味しいです。市販のベーコンもここまで塩味がしないので、次回からは味付けせずビールのつまみには行けそうですが、塩つ辛い。

1時間で早速味見。チーズがなかなかの出来です。鮭もまあまあ、ワインナーも上出来です。

肝心のベーコンは…、塩味がきつすぎました。塩鮭、ワインナー、チーズも燻製しました。

それ以降、毎週のように燻製作りをしていて、それが定番になりました。



TEL シックニ イシャサン
075 492-1483

<http://www.kyoto-deseo.co.jp/>

石屋工務店

〒603-8474 京都市北区大宮薬師山東町47-5

建設業/京都府知事(般-30)第31625号 インテリアコーディネーター登録店

燻製を作る

石屋 紀次

段々と腕も上がり、美味しく作れるようになつきました。最近の流行りは牛肉です。サークルやミスジの肉を燻製しています。自分用と言うより、スタッフや知り合いにあげるのが殆どです。ご興味のある方声をかけてください。プレゼントをさせて頂きます。

現場報告



大手筋の現場は現在基礎の配筋中です。地盤関係に多少手間をりましたが順調に進んでいます。



京都市伏見区

散髪



毎年紅葉観るのに九頭竜湖に行きました。その帰りに必ず立ち寄るお店があります。スパーで買うと土が乾いています。掘り立てなので何とも言えないと感があり、お味も絶妙です。そしてもう一件のお店が、福井のお酒「黒龍」を扱っている池尾酒店です。お店にお邪魔をして、少しお話しながら今年上出来のお酒を聞いて、「吟三十八号」と「冷おろし」を購入しました。このお店はちょうど素敵なお器などを置いていらっしゃって、

黒龍と大野の芋

屋さん。大野の里芋は本当に美味しいです。スパーで買うと土が乾いています。掘り立てなので何とも言えないと感があり、お味も絶妙です。そしてもう一件のお店が、福井のお酒「黒龍」を扱っているお店が増えてきました。京都で扱っているお店が増えてきました。見掛けられたときは一度お試しください。

黒龍は良水に恵まれた永平寺町松岡に創業され、二百年以上にわたって手造りの酒造りを継承されています。京都でも扱っているお店が増えてきました。見掛けられたときは一度お試しください。

窓



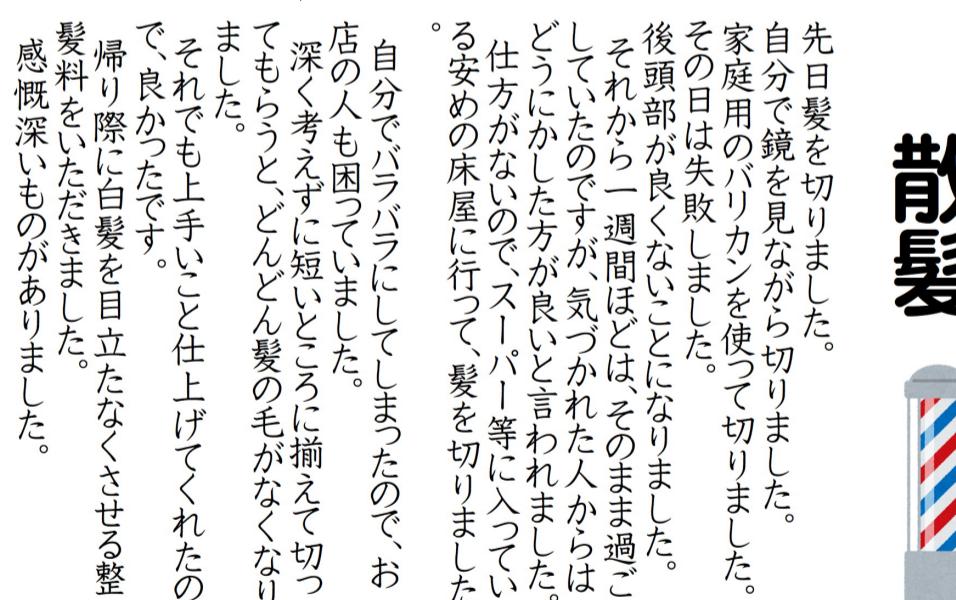
石坂 千孝



高野 圭亮



先日髪を切りました。自分で鏡を見ながら切りました。家庭用のバリカンを使って切りました。その後頭部が良くないことになりました。それから一週間ほどはそのまま過ごしていました。それからかした方が良いと言われました。仕方がないので、スーパー等に入つて、安めの床屋に行って、髪を切りました。自分でバラバラにしてしまったので、お店の人も困っていました。それでも上手いこと仕上げてくれたのでも、良かつたです。帰り際に白髪を目立たなくさせる整髪料をいただきました。



安田 裕

冬に部屋の中は暖房で暖かいのに、窓の近くだけひんやり。誰でもそんな体験があると思います。暖房した室内の熱を一番外に逃がしている場所は、床でも壁でもなく窓なのです。外に逃げていく熱の約50~60%は窓から、壁からは約20%、床からは約10%です。昔の日本住宅は、ほとんどがシングルガラスでした。現在、2枚のガラスの間に中空層を設けたペアガラスが主流です。ローアー・ペアガラスやトリプルガラスのような高性能ガラスも徐々に普及しています。ガラス単体での断熱性能は、ペアガラスはシングルガラスのおよそ2倍、トリプルガラスはペアガラスのおよそ4倍断熱性能が高いでです。日本では窓の断熱性の義務化された最低基準がありませんが、世界の多くの国では最低基準を定めています。U値は値が低いほど断熱効果が高いです。日本でよく使われるアルミニウム・ペアガラス窓のU値は4.7です。欧洲諸国の最低基準はU値1.0~2.0程度で、韓国や中国でもU値2.5前後

の最低基準があります。日本は世界の国々に比べて、窓の高断熱化が遅れているみたいです。